

20. 学士特定課題プロジェクト履修案内

1. 学士特定課題プロジェクトの目的

学士特定課題研究を終えた後，学士特定課題研究をさらに深める，修士論文研究の準備を開始する，或いは学士特定課題研究を実施した研究室とは別の研究室で新たな学士特定課題研究を行う等の方法で研究を深化させ，学修の幅を広げることを目的とする授業科目です。

2. 学士特定課題プロジェクトの概要

- 学士特定課題研究終了から卒業までに半年以上期間がある場合に履修（半年単位）し，学士特定課題研究を実施した研究室で受講します。

（学士特定課題研究を実施した研究室以外で研究指導等を受ける場合であっても，所属は学士特定課題研究を実施した研究室になります。）

- 学士特定課題プロジェクトの履修期間において，留学やインターンシップを行うこともできます。

（学士特定課題プロジェクトは内容や留学等の活動如何によって，1単位～6単位に設定できますので，しっかり計画を立てて履修する必要があります。）